

JAバンク(JA・信農連・農林中央金庫)

JAバンクアプリでの払込票決済サービス「PayB」提供開始について

JAバンク(JA・信農連・農林中央金庫)は、2022年4月19日(火)より、JAバンクアプリにて、ビルディングシステム株式会社が開発・運営する払込票決済サービス「PayB(ペイビー)」の提供を開始しましたので、お知らせいたします。対応する払込票のバーコードをJAバンクアプリで読み取ることにより、税金・公共料金や通販代金などをその場でお支払いいただくことが可能となります。

JAバンクは、全国に民間最大級の店舗網を展開している、JA(農協)・信農連・当金庫(JAバンク会員)により構成された、実質的にひとつの金融機関として機能するグループの総称です(JAバンク会員は、2022年4月19日現在、JA(農協)552、信農連32、当金庫の計585)。

JAバンクアプリのご利用者さまは、PayB対応の払込票であれば、JA窓口へご来店されずともバーコードを読み取ることにより、その場で税金・公共料金や通販代金などをお支払いいただけます。

JAバンクは、今後ともキャッシュレス決済サービスの連携先を拡大していく予定としており、キャッシュレス決済の推進、サービスの利便性向上に努めてまいります。

■払込票決済サービス「PayB」について <https://payb.jp/>

「PayB」はビルディングシステム株式会社が開発・運営するサービスであり、PayB加盟店が発行するコンビニ等払込票のバーコードを読み取り、リアルタイムで支払い手続きを完結できるスマートフォン決済サービスです。

※1 PayB機能のご利用には、JAバンクアプリが必要となります。また、対応する払込票はビルディングシステム株式会社のホームページ(<https://payb.jp/public/>)をご覧ください。

※2 2022年4月19日時点のPayB加盟店は、一般企業8,529社、地方公共団体1,361団体です。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

農林中央金庫 企画管理部 広報財務IR班(宮澤・水元)

(TEL: 03-6362-7172)